

購買・資材調達業務のためのグローバル・スタンダード

# サプライマネジメント プロフェッショナル資格

売買交渉の戦略を身につけ、国際的な舞台で活躍できます！

世界各国の購買・資材調達のプロフェッショナルが保持するグローバル資格。  
(C.P.M.)  
経営的知見と専門技能を持った購買マネージャーとして国際ビジネスの最前線で活躍できる。



## 試験の概要

### 試験の日程と科目

随時受験可能なコンピューター試験。問題は英文で四肢択一式、全4科目。1科目90 - 110問で試験時間は105 - 130分。各科目70%以上の正解で合格となる。受験制限はないが、登録には学歴に応じた実務経験を要する。

### 合格のポイント

英語での表現を確認しながら、学習を進める

セミナーを受講して、試験の出題傾向を押さえる

### 問題にチャレンジ

(サンプル問題)

A purchaser is negotiating a contract for which production and delivery will be stretched out over a 24-month period. To get the best price, the purchaser should include in the contract a provision for

- (A) accepting all material produced under the contract  
(B) having prices adjusted according to agreed-upon indices  
(C) covering unforeseen production delays  
(D) eliminating penalties for late deliveries

解答  
B

### 問い合わせ先

日本サプライ  
マネジメント協会  
〒180-0013  
東京都府中市小柳町3-13-37  
TEL:042-351-0595  
http://www.ismjapan.org (日本版)  
http://www.ism.ws (米国版)

## こんな資格!

全米サプライマネジメント協会によって創設された資格制度で、米国規格協会の認定した国家資格でもある。購買管理および資材管理の知識と能力を証明する最も権威のある資格の一つと位置付けられ、世界40カ国以上で普及。国際的な企業や政府機関では、資格取得を資材調達部門の管理職の要件としているところも多い。資材調達、購買・物流の管理職の資格C.P.M.と企業の専門バイヤーのための資格A.P.P.の2種類がある。

### データで見る試験概要 (2002年度、米国での実績)

受験料 200米ドル / 科目

合格率 29.4%

受験者数 8150人

合格者数 2400人

勉強時間の目安 1年~

## 試験に合格すると……

購買・資材調達のプロとして認定された取得者は、部門管理者として活躍の場が広がっている。小売業や流通業のバイヤーにも最適。外資系企業やグローバル展開する企業では特に評価が高く、就・転職の武器として活用できる。

## こんな仕事ができる

購買部門でスタッフを監督、指導  
流通業界でバイヤーとして活躍  
外資系企業への転職で威力を発揮

## 経営や人事の広範な知識 ビジネス英語力も必要

企業の購買、調達のプロフェッショナル資格がC.P.M. 日本ではまだなじみの薄い資格だが、米国をはじめ世界各国で4万人以上が取得。近年はEU諸国や韓国、中国のビジネスパーソンの間で急速に広まってきている。「以前は製造業の購買職の方が中心でしたが、小売業・流通業の営業や経営企画職の方の受験が年々増えていまして」と、日本サプライマネジメント協会代表取締役の上原修さんは語る。資格試験の範囲も調達業務に関する知識に限らず幅広い。経営と組織の問題や人事、社員教育までが含まれる。すべて英語による出題で、TOEIC 600点程度の語学力があれば挑戦可能。合格すれば、国際ビジネスに精通する語学力の証明にもなる。

「購買業務の経験者なら、内容の8割くらいは把握できるはずですよ。ただし、間違ったビジネス英語の使い方をしているケースも多いので、一語一語確認して覚えるようにしてください」認定テキストのほかに、用語集や問題集も販売されている。「全4冊のテキストを読み込むには、かなり時間がかかります。効率よく勉強するには、要約したスタディーガイドを利用するといでしょう」また、多摩大学ルネッサンスセンター(東京・JR品川駅前)が協賛し、セミナーを開講。短期合格を目指す人にも、冬季集中セミナーも予定する。「購買関連資格のない人が国は企業の資材調達や物流部門が弱く、世界に立ち遅れています。C.P.M.はまさに日本再生の力を握る人材。経営陣とコイルを共有して戦略的視点から資材調達をとらえ、グローバルに活躍するトップ人材を目指しませんか」



日本サプライ  
マネジメント協会  
代表取締役・C.P.M.  
上原修さん